



うさぎぐみだより

令和3年度8月号

保育園神田ベアーズ

セミが声をそろえて大合唱を始め、暑さをいっそう感じさせているようです。うさぎ組の子どもたちは、真夏の太陽に負けず、元気に外遊びや水遊びを楽しんでいます。たくさん遊んで美味しい給食を食べたあとは、ぐっすり夢の中へ。栄養と休息をしっかり取って、元気に夏を過ごしていきたいと思います。

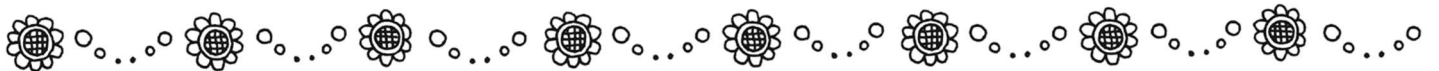


4月に比べ、子どもたちの体力がついてきて、たくさん歩けるようになってきたので、今までよりも少し遠い「竜閑さくら橋」や「神田児童公園」へ、お散歩に行くようになりました。



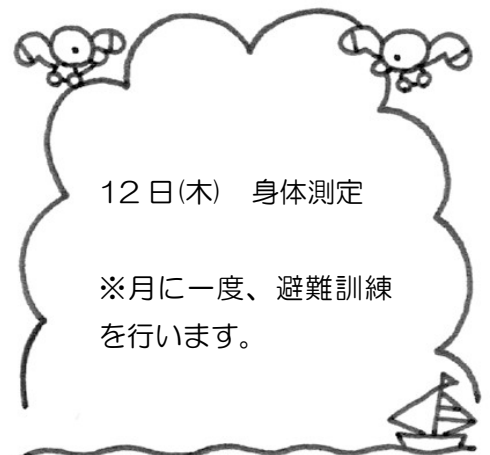
竜閑さくら橋は、電車が好きな子どもたちには大喜びの場所で、東京駅から神田駅を走る電車や新幹線を間近で見られます。人通りも少ないので、広い橋の上で「まてまて〜♪」と、かけっこをしたり、次から次へとやってくる電車を眺めて手を振ったり、とっても楽しい時間を過ごしています。

神田公園では、砂場の周りがトンネルの遊具になっているので、中に入っては穴から「ばあ！」と顔をのぞかせて「〇〇ちゃん、いたねー。」と、子どもたち同士でかくれんぼのようにして遊ぶ姿がとても可愛いです。他にも、近くでハトを見ることができたり、乳児用のブランコがあったりするので、子どもたちは遊びたいことを見つけては、あちこち大忙しで満喫しています。



7月に入ってから天気恵まれず、なかなか水あそびができずにいましたが、梅雨明けして、楽しみにしていた水あそびがスタートしました。子どもたちは、いつもと違う屋上の雰囲気

ドキドキ・ワクワク☆タライの中にお水が入っているのをのぞき込んだり、そーっと手を伸ばして触ってみたり、興味津々で遊び始めていました。「おみず、じゃー」「ばしゃばしゃ」とお話ししながら、ニコニコ笑顔で楽しんでいきます。いよいよ夏本番！夏ならではの遊びを、どんどん取り入れていきたいと思ひます。



12日(木) 身体測定

※月に一度、避難訓練を行います。